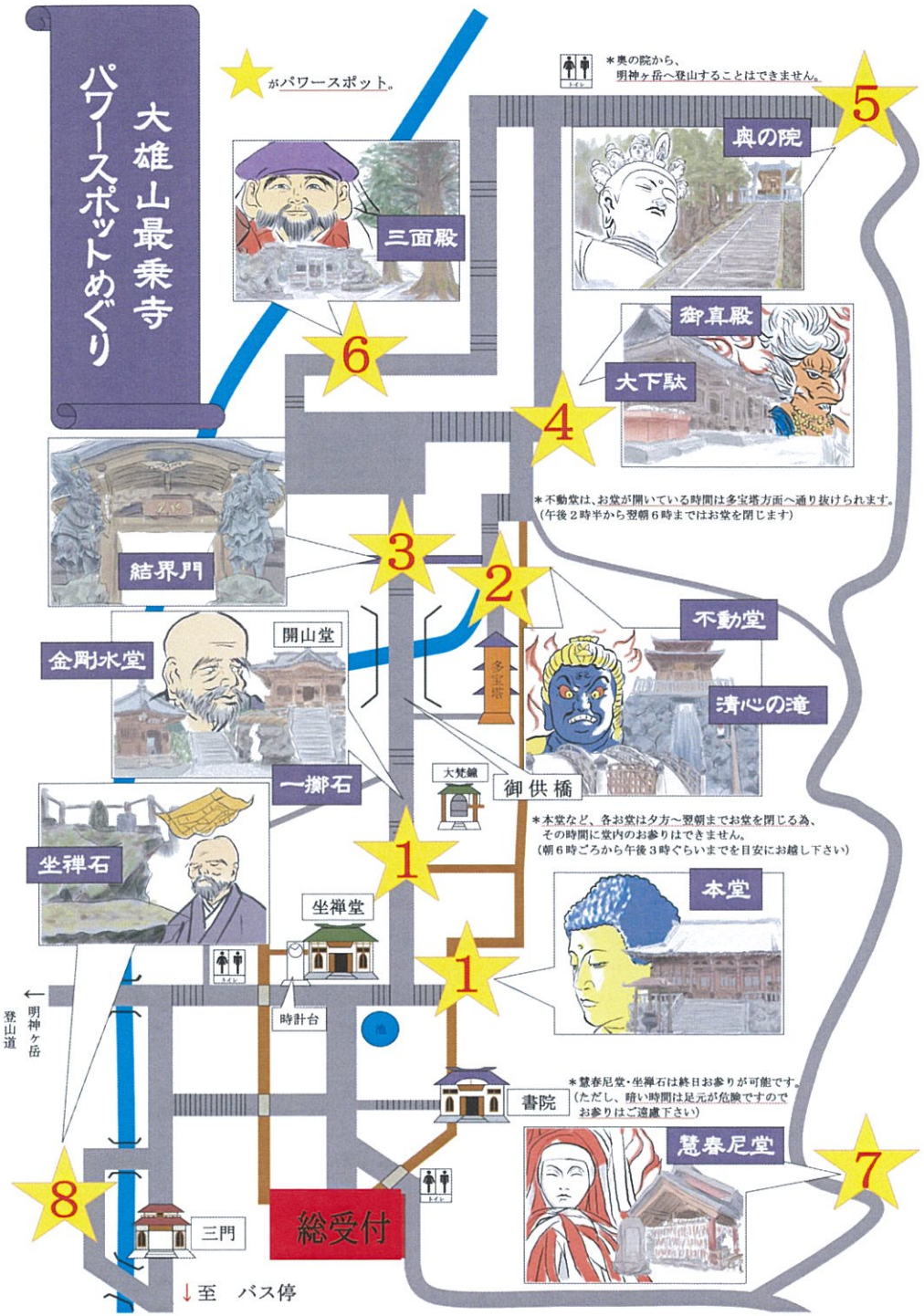

★がパワースポット

1　最乗寺の本堂「 護国殿」とよばれている

本堂内部は三百畳の広い空間で荘厳に飾られ、須弥檀上の１番奥に本尊「 釈迦牟尼佛」脇仏の「 文殊菩薩　普賢菩薩」三尊仏が祀られている 本堂を出て御真殿に向かう参道に金剛水堂（ 井戸）があり六百年前から現在に至るまで涸れることなく水が湧き出している　又参道を挟んで前には「一擲石」がありこの石は半千力（五百人力）と称された道了尊が投げた石である

2　清心の滝（清滝）

清滝の上には不動堂があり、堂内にはその昔御岳山より勧請された清滝不動明王 天佑不動明王 愛染明王が祀られている

3　結界門

御供橋を渡り結界門をくぐれば心身清浄となりいよいよ道了尊の聖域に入る

4　御真殿「 妙覚宝殿」

大雄山最乗寺最大のパワースポット　道了尊が祀られ1月 5月 9月の28日は御開帳が行われ特に御利益があるとされている 脇には沢山の鉄の下駄が奉納され最大の下駄は約３ｔ ありくぐると御利益があると言われている

5　奥の院

十一面観世音菩薩が祀れている　この十一面観世音菩薩の化身が道了尊である　祀られている御厨子は大正　昭和の初めそして平成二十二年に首都圏御巡錫 御開帳で使われたものである

6　三面殿

三面大黒尊天が祀られている　堂内右すみには小槌がありさわれば金運の御利益があるとされている　また外に出ると脇に樹齢六百年以上の杉の巨木が三本ありその真ん中に立てばパワーを与えられると言われている

7　慧春尼堂

お参りの人が絶えない　慧春尼様へお願いするためにお願い事を書いた紅白の襷が沢山ある　特に女性の方におすすめのパワースポットである

8　坐禅石

六百年以上の昔大雄山最乗寺御開山了庵慧明禅師がこの石の上で坐禅をしていた時、観世音菩薩が表われこの地にお寺を建てなさいと啓示を受けられた場所である